※令和４年度以降入学生用

学校番号	４１５

令和５年度　国語科

教科	国語科	科目	言語文化	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	高等学校　言語文化　（数研出版）						
副教材等	・読んで見て聞いて覚える重要古文単語 315 四訂版（桐原書店） ・古典常識も学べる　新明説総合古典文法（尚文出版） ・古典常識も学べる　新明説総合古典文法ノート（尚文出版） ・カラー版新国語便覧（第一学習社）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・様々な文章を「読む能力」を向上させるとともに、意思を伝えるための「書く能力」をしっかりとみにつけてください。
・古典の時間では、有名な古文と漢文の作品に親しむとともに、正しく心情等を理解するために語彙力や文法の知識をしっかりと身に付けていきましょう。
・予習、復習、課題は必ず丁寧にこなしてください。また、提出物の期限は守り、定期考査は学習計画を立てて臨みましょう。
・授業中のノートについては板書を書き写すだけでなく、授業のポイントや自分で気づいたこと、クラスメイトの発言した内容などをノートの枠外に記入していきましょう。

２　学習の到達目標

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し、効果的に表現する資質・能力を次のように育成することをめざす。
・生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。
・論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
・言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。	「書くこと」「読むこと」の各領域において、生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	言葉を通じて積極的に他者と関わったり、思いや考えを深めたりしながら、言葉のもつ価値への認識を深めようとしているとともに、言語感覚を磨き、言葉を効果的に使おうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
一学期	古文の世界を楽しむ ［教材］ 宇治拾遺物語　児のそら寝	a：文章の意味は、文脈の中で形成されることを理解している。 b[読]：作品や文章に表れているものの見方，感じ方，考え方をとらえ，内容を解釈している。 c：さまざまな言語と文化の関係に興味を持ち、自発的に学習に取り組んでいる。	定期考査	ワークシート	振り返りシート ノート
	受け継がれる古文 ［教材］ 羅生門	a：常用漢字の読みに慣れ、主な常用漢字を書き、文や文章の中で使っている b[読]：文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述をもとに的確に捉えている。 c：作品に興味を持ち、文章に描かれている人物の心情の変化を読み取ろうとしている。	定期考査 小テスト	定期考査	振り返りシート ノート
	詩歌の系譜 ［教材］ 短歌 俳句	a：我が国の言語文化に特徴的な語句の量を増し、それらの文化的背景について理解を深め、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[書]：自分の体験や思いが効果的に伝わるよう、文章の種類、構成、展開や、文体、描写、語句などの表現のしかたを工夫し、短歌をつくっている。 c：短歌に興味をもち、作品にうたわれている情景や心情を読み味わおうとしている。	定期考査 小テスト	ワークシート	ワークシート 観察
	詩歌の系譜 ［教材］ I was born 京洛之新緑、美無加、散歩途上、口占	a：我が国の言語文化に特徴的な語句の量を増し、それらの文化的背景について理解を深め、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[書]：自分の体験や思いが効果的に伝わるよう、文章の種類、構成、展開や、文体、描写、語句などの表現のしかたを工夫し、俳句をつくっている。 c：短歌に興味をもち、作品にうたわれている情景や心情を読み味わおうとしている。また、自分自身でも短歌・俳句を作ろうとしている。	定期考査 小テスト	ワークシート	ワークシート 観察
	現代にも生きる教え ［教材］ 徒然草 ある人、弓射ることを習ふに	a：古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまり、古典特有の表現などについて理解している。また、文章を表現に即して読み、「児」や「僧」の心情や人物像をとらえている。 b[読]：文章を表現に即して読み、作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方をとらえ、内容を解釈している。 c：古文の学習に興味をもち、物語の展開や話のおもしろさを理解しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート	ノート 振り返りシート

※令和４年度以降入学生用

	古文の世界を楽しむ ［教材］ 宇治拾遺物語 検非違使忠明	a：古典の世界に親しむために、作品や文章の歴史的・文化的背景などを理解している。 b[読]：文章を表現に即して読み、作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方をとらえ、内容を解釈している。 c：作品に興味をもち、人物像を理解しようとしている。また、この話の結末について考えを深めている。	定期考査 小テスト	ワークシート	ノート 振り返りシート
	「ことば」を吟味する ［教材］ 舟を編む	a： 我が国の言語文化に特徴的な語句の量を増し、それらの文化的背景について理解を深め、文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[読]：作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方をとらえ、内容を解釈している。 c：作品に興味をもち、作品が暗示しているものについて理解を深めようとしている。	定期考査 小テスト	ワークシート	ノート 振り返りシート
	詩歌の系譜 ［教材］ サーカス	a：詩の表現の特徴と内容を読み取り、我が国の言語文化の特質や我が国の文化と外国の文化との関係について理解している。 b[読]：文章の構成や展開、表現のしかた、表現の特色について評価している。 c：詩に興味をもち、その表現の特徴と内容を読み取ろうとしている。また、翻訳の工夫を理解しようとしている。	定期テスト	ワークシート	ワークシート
	現代にも生きる教え ［教材］ 徒然草 丹波に出雲といふ所あり	a： 古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまり、古典特有の表現などについて理解している。 b[読]：自分の知識や体験の中から適切な題材を決め、集めた材料のよさや味わいを吟味して、表現したいことを明確にしている。 c：・作品に興味をもち、作者の季節観や表現の特徴をとらえようとしている。	定期テスト	ワークシート	ノート 振り返りシート
二学期	和歌による心の交流 ［教材］ 伊勢物語　東下り 筒井筒	a： 古典の世界に親しむために、作品や文章の歴史的・文化的背景などを理解している。また、古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまり、古典特有の表現などについて理解している。 b[読]：作品の内容や解釈をふまえ、自分のものの見方、感じ方、考え方を深め、我が国の言語文化について自分の考えをもっている。 c：和歌に興味をもち、印象的な部分について考えたり、自分の感じたことを言葉にしたりしようとしている。	定期テスト 小テスト	ワークシート	ワークシート
	和歌による心の交流 ［教材］ 伊勢物語　芥川	a：古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまり、古典特有の表現などについて理解している。 b[読]：文章の種類をふまえて、内容や構成、展開などについて叙述をもとに的確にとらえている。 c：作品に興味をもち、物語の内容や登場人物の関係、歌に込められた登場人物の思いをとらえようとしている。	定期テスト ワークシート	定期テスト	ノート 振り返りシート

※令和４年度以降入学生用

	平安宮廷文学の世界 [教材] 枕草子　雪のいと高う降りたるを	a 古典の世界に親しむために、作品や文章の歴史的・文化的背景などを理解し、:作者にとって京への旅がどのような価値を持つものであったのかを理解している。 b[読]:作品や文章の成立した背景や他の作品などとの関係をふまえ、内容の解釈を深めている。 c:作品に興味をもち、作者の旅に対する思いを読み取ろうとしている。	定期テスト	定期テスト	ノート 振り返りシート
三学期	日本語の中に生きる漢文 [教材] 入門一 入門二	a:我が国の言語文化に特徴的な語句の量を増し、それらの文化的背景について理解を深め、文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[読]:古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまり、古典特有の表現などについて理解している。 c:漢文訓得のきまりを理解しようとし、『論語』『孟子』に興味をもち、現代に生きている言葉や考え方について理解しようとしている。	定期テスト 小テスト	定期テスト	ノート 振り返りシート
	故事と成語 [教材] 漁夫之利	a 古典の世界に親しむために、作品や文章の歴史的・文化的背景などを理解している。また、登場人物の関係を整理し、話の展開をとらえている。 b[読]:文章の種類をふまえて、内容や構成、展開などについて叙述をもとに的確にとらえている。 c:言葉がもつ価値への認識を深め、この話から生まれた言葉について理解を深める。	定期テスト 小テスト	定期テスト	ノート 振り返シート
	読み継がれる歴史 [教材] 管鮑之交 鶏口牛後	a:古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまり、古典特有の表現などについて理解している。また、漢詩のきまりについて理解している。 b[読]:作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方をとらえ、内容を解釈している。 c:友情をうたった漢詩に興味をもち、表現の特徴を理解しようとしている。	定期テスト 小テスト	定期テスト	ノート 振り返りシート

４　学習の活動

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　(　　)時間

・書くこと　…　(　５　)時間

・読むこと　…　(　６５　)時間